

1 エネルギーと社会 (九州電力協力講座) 前期

講師：藤井 正史

【日 時】平成31年4月10日～・毎週水曜日
3時限目(12:50～14:20)

【募集人員】10名 【受講料】5,000円

【講義内容】一般教養

本講義では、「現代社会におけるエネルギー問題とは何か?」をテーマとして、電気エネルギーの視点から「安全性」、「安定供給」、「経済効率性」、「環境適合性」の諸問題についてアプローチします。また、電気エネルギーについて、発生から消費までのしくみを学び、生活に欠かせない電気への理解を深めるとともに、電気事業の動向についても学びます。

【授業計画】

- 第1回 : エネルギーの中の電気と電気事業
 - 第2回 : 電気の基礎学習
 - 第3～4回 : 電気の発生から消費まで
 - 第5回 : 現代社会におけるエネルギー問題(1)
 - 第6回 : 日本のエネルギー政策について(グループ討議)
 - 第7回 : 再生可能エネルギーの現状と課題
 - 第8回 : 原子力発電のしくみと現状
 - (第9回 : 設備見学 [川内原子力発電所(予定)])
 - 第10回 : 電力の安定供給に向けた取組み
 - 第11回 : 電気事業における地球環境問題への対応
 - 第12回 : 今後の電気事業の動向
 - 第13回 : 日本のエネルギー政策について(グループ討議)
 - 第14回 : 現代社会におけるエネルギー問題(2)
 - 第15回 : 講義のまとめ
- ※第9回の設備見学は受講できません。

【選考方法】抽選により決定

2 新熊本学：地域のビジネスリーダーに学ぶ 前期

講師：森 美智代

【日 時】平成31年4月9日～・毎週火曜日
3時限目(12:50～14:20)

【募集人員】5名 【受講料】5,000円

【講義内容】一般教養

熊本を代表する行政・企業や事業のリーダーを招聘して行う講義です。

内容は、熊本の将来の展望を踏えた経営戦略や事業戦略の考え方や進め方、マーケティングの展開、そして、リーダーシップのあり方など、ビジネスの実際と、体験を交えて講義いただきます。また、地元や地域との関わりや思い、アクション、復興への取り組みなどについてもお話いただきます。

【授業計画】

特別講師となる企業及び組織のリーダーについては、都合もあり詳細は未定です。開講前には提示できる予定です。4月の開講時には、講義の趣旨と構成、スケジュールを説明します。その後、毎回特別講師による講義を続け、最後の回は、全体のまとめとする予定です。

【選考方法】抽選により決定

3 Integrated Skills I 前期

講師：原 紘子

【日 時】平成31年4月10日～・毎週水曜日
2時限目(10:20～11:50)

【募集人員】若干名 【受講料】5,000円

【講義内容】中級

統合的なアプローチを通じて、英語4技能(「聴く」「話す」「読む」「書く」)の発展的な訓練を行います。受講にあたっては、英検2級に合格していることが求められます。

The class will be conducted 100% in English.

【授業計画】

賛成や反対、意見を言う、選択する、比較する、助言する、物事を関連づけるなどの英語表現を実践します。グループ・ディスカッションやそれにもとづく英作文を通じて、言語機能強化を目指します。

【選考方法】受講を希望する理由書(300字程度)により決定

4 フランス語入門B 前期 週2回

講師：砂野 幸稔

【日 時】平成31年4月11日～・毎週木、金曜日
1時限目(8:40～10:10)

【募集人員】若干名 【受講料】10,000円

【講義内容】初級

フランス語の初歩を総合的に修得します。基礎的表現および文法の学習を通じてフランス語という言語の基本的体系を理解するとともに、正確な発音を身につけ、聞き、話し、読み、書く能力の基礎を修得します。

白水社のテキスト『ピエールとユゴー(三訂版)』を使用します。

【授業計画】

週2回授業を行い、一課をおおむね3～4回の授業で終えるペースで進むことになります。

※後期開講予定の「フランス語基礎」の受講を希望される方は、こちらの受講が必要となります。

【選考方法】抽選により決定

前期

5 中国語入門B-a 前期週2回

講師：山田 俊

【日 時】平成31年4月11日～・毎週木、金曜日
1時限目（8：40～10：10）

【募集人員】5名程度 【受講料】10,000円

【講義内容】初級

週2回の授業により集中的に学習を進めます。発音の基礎、ピンイン（発音記号）の読み方から始め、半期で初級中国語の文法事項のほとんどを学習します。同時に中国に対する理解を深めることも目指します。

使用テキスト：『初級中国語・この1冊
—4技能の習得を目指して—
（金星堂、2,200円+税）

※教科書は1回目の授業の時に教室で販売します。

※後期開講予定の「中国語基礎」は、前期「中国語入門B」の継続クラスです。併せて受講されると学習効果が高まると思われませんが、「中国語入門B」は基礎レベル、「中国語基礎」は中級レベルに相当するものですので、「中国語入門B」のみの受講も可能です。

【選考方法】受講を希望する理由書（100字程度）により決定

6 中国語入門B-b 前期週2回

講師：岡村 真寿美

【日 時】平成31年4月11日～・毎週木、金曜日
1時限目（8：40～10：10）

【募集人員】若干名 【受講料】10,000円

【講義内容】初級

前期「中国語入門B」では、中国語のピンインと初級文法をマスターすることを目指します。発音の基礎、ピンイン（中国語の発音記号）の読み方から始め、基本的文法事項について学習します。同時に中国文化に対する理解を深めることも目指します。

【授業計画】

テキストを使用し、その内容に沿って授業を行います。

テキスト：『どうちがう？ 似たもの中国語』

（朝日出版社 2,400円+税）

※第1回目の授業の際に教室で販売します。代金を持参して下さい。

【選考方法】受講を希望する理由書（100字程度）により決定

7 韓国語入門B-a 前期週2回

講師：崔 文姫

【日 時】平成31年4月11日～・毎週木、金曜日
1時限目（8：40～10：10）

【募集人員】3名程度 【受講料】10,000円

【講義内容】初級

週2回の授業を通して半年で集中的に韓国語の初級を学習する。ハングルの読み書きと韓国語の基礎文法・基礎語彙について学び、日常会話レベルのコミュニケーションができる力をつけるとともに簡単な読み書きができる力を養う。同時に韓国文化に対する理解を深める。

※ゼロレベルからのスタートです。「韓国語を初めて勉強する方」以外は受講をご遠慮ください。後期の【韓国語基礎-a】を継続して受講することが望ましいです。

【授業計画】

まずは「ハングル」の読み書きをしっかり練習し、ハングルに慣れてきたら、挨拶や自己紹介、簡単な会話表現が韓国語で言えるようになることを目指し、基礎文法や語彙を学びながら練習を行う。

【選考方法】受講を希望する理由書（400字程度）により決定

8 日本語史 I 前期

講師：米谷 隆史

【日 時】平成31年4月15日～・毎週月曜日
2時限目（10：20～11：50）

【募集人員】若干名 【受講料】5,000円

【講義内容】専門

日本語の語彙の歴史について、主に、上代以降の文献資料から考えていきます。一つ一つの語の意味や用法の歴史も扱いますが、それらの総体としての日本語の語彙の歴史を記述するために、どのような方策と問題点があるのかを考えることを重視します。なお、日本語学や日本史の基礎的知識を有しているものとして授業を進めます。

【授業計画】

以下のようなトピックに言及しつつ、概ね時代順に、語彙史研究上の問題点について述べていきます。

- 語彙研究の位置づけ
- 語種と語義の関係
- 和語の語構成
- 文献資料の制約
- 形容詞の語形と意味
- 意味変化のパターン

使用教材：木田章義編『国語史を学ぶ人のために』
（世界思想社）

【選考方法】抽選により決定

9 日本語教授法Ⅰ 前期

講師：馬場 良二

【日 時】平成31年4月15日～・毎週月曜日
2時限目（10：20～11：50）

【募集人員】若干名 【受講料】5,000円

【講義内容】専門

教室での教授活動以前の、日本語教育に必要な知識と能力を身につけるための授業です。この授業を受ければ教えられるようになるというものではありません。音声を取りあげます。かなりとつきにくく、努力と忍耐が必要です。

【授業計画】

音声分析ソフトを使い、イントネーション、プロミネンス、アクセント、促音、撥音、長音、母音の無声化について学びます。また、音素、異音について学びます。国際音声字母（IPA）も勉強します。

【選考方法】受講を希望する理由書（200字程度）により決定

10 方言学基礎論 前期

講師：小川 晋史

【日 時】平成31年4月10日～・毎週水曜日
2時限目（10：20～11：50）

【募集人員】5名 【受講料】5,000円

【講義内容】専門

日本の方言を中心テーマとして、毎回いろいろな方言にまつわるトピックを幅広く取り上げて説明します。対象となる方言は北海道から沖縄まで日本の全てが含まれます。受講者の多くが馴染みのある九州の方言については、折に触れて詳しく見ます。

共通語の影響で多くの方言が消滅の方向に向かっていく現在、方言について基礎的な事項を学んだ上で、方言を研究する意義について考えてみたいと思います。※語源を追求するような内容ではありません。

【授業計画】

『方言学入門』（木部暢子他、三省堂、2013年）を教科書として、これに沿って講義を行います。

【選考方法】受講を希望する理由書（300字程度）により決定

前期

11 英語圏文学講読Ⅰ 前期

講師：難波 美和子

【日 時】平成31年4月15日～・毎週月曜日
5時限目（16：10～17：40）

【募集人員】2名 【受講料】5,000円

【講義内容】専門

English Literatureは「英語で書かれた文学」であって、イギリス文学やアメリカ文学の範疇を越えたものです。「英語で書かれた文学」は政治的境界や書き手の国籍を越える一方で、地域性も持ち、多様な展開を見せています。これをよりよく読むためにはテキストが置かれた歴史的背景を踏まえる必要があります。その一例として、南アジアの英語文学を概観し、英語文学の多様性と豊饒性を確認するとともに、その可能性と問題点を考察します。

まず、現在の英語文学を巡る状況についての知識を学びます。次に南アジアの英語文学作品を読みながら、英語の文学の多様性を味わいます。

英米文学史および世界史の基本的知識について身につけていることが望まれますが、受講しながら学んでもかまいません。学生と同様に課題も提出してください。

【授業計画】

- 1 English LiteratureとAnglophone Literatureの概念と現在
- 2 英語と文化交流(1) 熊本と英語教育
- 3 英語と文化交流(2) 英語で書かれた熊本
- 4・5 大英帝国と英語
- 6 アメリカと英語とグローバリズム
- 7 English Literatures
- 8 English in India
- 9 現代インドにおける英語文学と様々な言語の文学
- 10～15 現代インド英語小説を読む

【選考方法】受講を希望する理由書（200字程度）により決定

12 文学研究への招待 前期

講師：難波 美和子

【日 時】平成31年4月9日～・毎週火曜日
1時限目（8：40～10：10）

【募集人員】2名 【受講料】5,000円

【講義内容】専門

人間はことばによって周りのことやお互いを認識したり、自分を表現したりします。それだけではなく、ほとんどの文化には、歌や物語があることが知られています。この授業では、人間の文化の中で歌や語り果たしてきた役割を探り、文学と諸科学とのつながりを考えます。そして、文字の導入が思考力と知識の蓄積に果たした役割について考え、「語り物」と「書かれた物」の違いを考えます。書くことによって思索や分析が精緻・複雑化する一方で、「文学」という領域が限定され、文学内部での多様化が進んできました。「文学」が包含する幅広く自由な世界を見渡すための基礎的な力を養うことを目標とします。

予備知識は必要ありませんが、学生と同様に課題を提出してください。

【授業計画】

- 1 文学という概念について
 - 2 声と言葉
 - 3 物語のはじまり：神話とは何か
 - 4 世界の神話と伝説
 - 5・6 口承の世界
 - 7 文字の登場
 - 8 歴史と文学
 - 9 科学と文学
 - 10 古典とは何か
 - 11～14 古典を読む
 - 15 文学の想像力
- （都合により、予定を変更することがあります）

【選考方法】受講を希望する理由書（200字程度）により決定

13 現代の文学 前期

講師：難波 美和子

【日時】平成31年4月10日～・毎週水曜日
3時限目（12：50～14：20）

【募集人員】3名 【受講料】5,000円

【講義内容】一般教養

読書の最大の効用は、読書によって得られる喜びです。読書は楽しいものです。様々な人生を生き、見知らぬ土地を訪れることもできます。奇妙な世界を体験することもできます。ただ、楽しむためには多少の訓練が欠かせません。読むことの自由と快楽を獲得するためには、ある程度の量と多様性を経験しなければなりません。作品を丁寧に読み、自由に意見を交換して、想像力を鍛えましょう。

20世紀後半以降に発表された短編小説を中心に読み、議論しながら、読む楽しみを体験していきましょう。

受講にあたっては予備知識は必要ありません。授業で指示されたテキストを読み、コメントを提出してください。それに基づいて、出席者同士で議論をします。

【授業計画】

- 1 授業の進め方について 2～4 短編小説を読む
- 5 長編小説を読む(1) 6 ビブリオバトル(1)
- 7～9 短編小説を読む 10 長編小説を読む(2)
- 11 ビブリオバトル(2) 12～14 短編小説を読む
- 15 文学の想像力

*「ビブリオバトル」とは、本を紹介し、誰が推薦する本をもっとも読みたくなったかを競うものです。

【選考方法】受講を希望する理由書（200字程度）により決定

14 英文学史 I 前期

講師：虹林 慶

【日時】平成31年4月9日～・毎週火曜日
2時限目（10：20～11：50）

【募集人員】2～3名 【受講料】5,000円

【講義内容】専門

イギリス文学史について特に詩と劇について学ぶ。毎回、基礎的事項についての小テストを行う。また、毎回、担当者を決め、テキストについての解釈や解説を行う。従って、英検2級程度の英語力を必要とする。

【授業計画】

- 第1回 古英語文学／中英語文学
- 第2回 16世紀の詩
- 第3回 16世紀の戯曲
- 第4回 16、17世紀の戯曲
- 第5回 17世紀の詩(1)
- 第6回 17世紀の詩(2)
- 第7回 18世紀の詩(1)
- 第8回 18世紀の詩(2)
- 第9回 ロマン派の詩(1)
- 第10回 ロマン派の詩(2)
- 第11回 ヴィクトリア朝の詩(1)
- 第12回 ヴィクトリア朝の詩(2)
- 第13回 ヴィクトリア朝、20世紀の戯曲
- 第14回 20世紀の詩(1)
- 第15回 20世紀の詩(2)

【選考方法】受講を希望する理由書（200字程度）により決定

15 文献学基礎論 前期

講師：鈴木 元

【日時】平成31年4月11日～・毎週木曜日
2時限目（10：20～11：50）

【募集人員】若干名 【受講料】5,000円

【講義内容】専門

古典文学研究の基礎をなす「文献学」という学問について講義します。文献学という学問の性格や、なぜそのような学問が発生してきたのか、文学作品を研究する上で、なぜ「文献」の学が必要なのかを、順を追ってお話しします。なお、くずし字の読解練習も含まれます。

【授業計画】

1. 「文学」とは何か
2. 「文献学」と国学
3. 書物の姿と形
4. 異本の発生とそのしくみ
5. 本文校訂の学
6. 近代文学研究と文献学 等

【選考方法】受講を希望する理由書（100字程度）により決定

16 人権と文化 前期

講師：難波 美和子

【日時】平成31年4月15日～・毎週月曜日
3時限目（12：50～14：20）

【募集人員】5名 【受講料】5,000円

【講義内容】一般教養

「人権」とは、一人一人が主体的に考え、関わっていくべきものだという事を、現在の社会や歴史から学びます。一般的な概念や理念ではなく、具体的に身近な問題を通して、より広い「人権」の意味を考えてください。「人権」の理念を理解し、人権侵害の事例が持つ共通性から、社会における差別のあり方を考察します。気づかずに差別の加害者・加担者になることのないように、公平・公正な姿勢をはぐくみましょう。

【授業計画】

- 1 導入：授業の進め方・課題等
- 2・3 水俣病問題の今
- 4 ハンセン病とは
- 5・6 ハンセン病をめぐる人権
- 7 「人権と女性」についての概説
- 8・9 戦争と女性
- 10 性の自己決定権
- 11・12 免田事件と司法
- 13・14 同和問題と教育
- 15 授業のまとめ

【選考方法】抽選により決定

17 近代日本の歩み 前期

講師：大島 明秀

【日 時】平成31年4月10日～・毎週水曜日
3時限目（12：50～14：20）

【募集人員】若干名 【受講料】5,000円

【講義内容】一般教養

歴史を学ぶということは、過去の事例を通じて、現在および未来をどのように構築していくかを考える営為です。日本がいわゆる江戸期の体制から脱却し、日本型オリエンタリズムを獲得しながら「脱亜入欧」を目指した近代（明治以降）の歩みの理解を目標とする一方で、現在の東アジアをめぐる問題の歴史的な根深さを捉え、解決へ取り組む手がかりを模索することも課題とします。

【授業計画】

「言説」という哲学的概念を理解しながら、前半では、中世末期に始まる日欧交流の端緒、近世日本の国際関係、東西交流の端緒、大航海時代、西洋から見たアジア像の実態と意義を理解します。後半では、かかる前近代の国際的状況を踏まえた上で、日本の近代化について様々な角度から検証します。

【選考方法】受講を希望する理由書（400字程度）により決定

18 地域文化研究Ⅰ 前期

講師：木崎 康弘

【日 時】平成31年4月11日～・毎週木曜日
5時限目（16：10～17：40）

【募集人員】若干名 【受講料】5,000円

【講義内容】一般教養

議論が活発な「邪馬台国」だが、それと敵対する「狗奴国」は、あまり話題にならない。講義では、そんな「狗奴国」を中心に取り上げ、熊本県以南に比定して「狗奴国」論を展開する。また、7世紀末に設定された「肥後国」の枠組みは、この「狗奴国」を起点にして始まることとして、7世紀末までの歴史事象で跡付けることにする。

【授業計画】

「肥後」とは何か、肥後の考古学史を通じて、「狗奴国」論への繋げていく。「狗奴国」論では、方保田東原遺跡、新御堂遺跡、夏女遺跡などを取り上げ、その特質を議論。装飾古墳や鞠智城跡へ議論に進めていく。

【選考方法】抽選により決定

19 健康の科学 前期

講師：松本 直幸

【日 時】平成31年4月9日～・毎週火曜日
1時限目（8：40～10：10）

【募集人員】10名 【受講料】5,000円

【講義内容】一般教養

「健康」「運動」「生命」「からだ」など生命科学に関わるキーワードに基づき、できるだけ日常生活に関連した話題を取り上げながら、生命のしくみや不思議さ、巧みさに関心を持てるよう解説する。生物の知識がなくとも理解できる「生命科学」の話題を通して、「脳とからだ」に対する興味を喚起する。一話完結型講義。

【授業計画】

1. 概要説明・運動不足の弊害
2. 心拍数と寿命
3. ダイエットに運動は必須か？
4. ダイエットの弊害
5. 筋力トレーニングの生理学
6. “脂肪と筋肉”が命を守る
7. 糖尿病を知る
8. 睡眠と健康
9. 精神依存の恐怖
10. ものを「見る」ということ（視覚の不思議）
11. 脳のはたらきを覗いてみよう
12. 愛の心理学
13. 記憶を定着させるための学習法
14. アルツハイマー病をくい止める
15. 脳の健康

【選考方法】抽選により決定

20 住まいと地域環境 前期

講師：柴田、高橋、田中、李

【日 時】平成31年4月15日～・毎週月曜日
3時限目（12：50～14：20）

【募集人員】2～3名 【受講料】5,000円

【講義内容】一般教養

本講義では、住まいと地域環境に関わる主要な分野（地域計画、人間・環境系のデザイン、環境設備、構造・材料）の概要について学びます。現代における地域環境と住まいの基本的問題を正しく理解し、安心して生活できる居住環境の創造に役立つ要点を多面的に講義します。

【授業計画】

1. 地域計画：居住環境の形成過程、集まって住む形（世界編、日本編）、日本の伝統的住まいの知恵、農山村の集落の知恵
2. 人間・環境系のデザイン：環境デザイン論、計画理論、環境デザインの実践
3. 環境設備：日本人の住まい方の変遷とエネルギー・環境問題、未来の暮らし方
4. 構造・材料：構造設計の目的、構造システム、構造・材料の特徴、耐震・制震・免震、構造の概要

【選考方法】受講を希望する理由書（300字程度）により決定

21 建築環境工学 I 前期

講師：辻原 万規彦

【日時】平成31年4月9日～・毎週火曜日
1時限目（8：40～10：10）

【募集人員】若干名 【受講料】5,000円

【講義内容】専門

建築環境工学のうち、熱環境に関する基礎事項を平易に解説する予定です。知識だけにとどまらず、ものの見方、考え方も学べることを目指したいと考えています。理解を深められるように、できるだけ毎回、演習問題を出題する予定です。関数電卓が必要です。なお、高校卒業程度の数学、物理の知識があることを前提とします。

【授業計画】

教科書は、『図説 やさしい建築環境』（今村仁美・田中美都著、学芸出版社）です。講義の内容は、熱の移動、熱貫流量、室温の変動、断熱性能、湿度と結露、環境と人体の熱平衡、温熱環境指標、太陽位置と日照、日影、日射、日射の取得と遮へい、などです。

【選考方法】受講を希望する理由書（200字程度）により決定

22 食と環境 前期

講師：松崎・白土・南・松添

【日時】平成31年4月12日～・毎週金曜日
2時限目（10：20～11：50）

【募集人員】5名程度 【受講料】5,000円

【講義内容】一般教養

食生活が環境から受け、また環境に及ぼす影響、食糧生産が環境から受け、また環境に及ぼす影響について様々な視点から考察します。「食」と「環境」あるいは「健康」との関わりの専門教育における導入部と位置づけています。

【授業計画】

「食」と「環境」をテーマに物質循環、リサイクル、地産地消、微生物、バイオテクノロジー、食品の機能、飢餓と飽食の栄養障害など、食・農・健康・環境の視点から講義します。

【選考方法】抽選により決定

23 食資源開発学 前期

講師：松崎 弘美

【日時】平成31年4月10日～・毎週水曜日
2時限目（10：20～11：50）

【募集人員】5名程度 【受講料】5,000円

【講義内容】専門

環境の負荷を考慮することなしに農業生産を論じることはできません。加えて生産物の質が問われる時代でもあり、食品は栄養素のみではなく、健康に良い機能性が求められています。そこで、健康を支える新しい食資源、健康を促進し保健機能を持つ新規機能性物質（特定保健用食品や機能性表示食品）、環境にやさしい農業生産のあり方、新しいバイオ技術などを紹介・解説します。

【授業計画】

健康的な新たな食資源の開発、機能性食品（特定保健用食品および機能性表示食品）、腸内菌叢と乳酸菌による健康効果（プロバイオティクス）、環境保全型農業、食資源としてのバイオテクノロジーの利用などの項目を講義します。

【選考方法】抽選により決定

24 現代の国際関係 前期

講師：高埜 健

【日時】平成31年4月9日～・毎週火曜日
3時限目（12：50～14：20）

【募集人員】若干名 【受講料】5,000円

【講義内容】一般教養

本講義は、国際関係論の入門編です。とはいえ、時事問題解説をするつもりはありません。歴史を学び、国際関係を見る視点を学び、そのうえで、「国際化」とかグローバリゼーションについて考え、日本の、そして私たちひとりひとりのアイデンティティを問い直す、というような勉強の仕方をするつもりです。

【授業計画】

エネルギー小国ニッポンの悲喜劇／「遠くて遠い世界」中東の社会と文化／多文化共生社会とは／nouvelles Japonaisesは日本を変えるか？／日本の国際貢献／グローバル人材について考える／戦後の日本の国際関係を振り返る（日本の戦後国際社会への復帰、日米安保改定、沖縄返還、他）／これからの日本の安全保障はどうすべきか？

【選考方法】受講を希望する理由書（400字程度）により決定

25 国際関係論 前期

講師：高埜 健

【日 時】平成31年4月10日～・毎週水曜日
5時限目（16：10～17：40）

【募集人員】若干名 【受講料】5,000円

【講義内容】専門

本講義は、国際関係の理論的・思想的側面を学び、さらには政策志向的観点から広義の安全保障論などを取り上げます。時事問題解説はしませんが、その背景を理解するには有用となるでしょう。講義レベルは大学専門課程の中位レベルですが、英文の資料を多用します。また、受講者によるプレゼンテーションやグループ・ディベートを実施します。また、学期中に1回の小テスト（中間テスト）を行います。学外からの特別講師も予定しています。

【授業計画】

現実主義の国際関係理論／自由主義の国際関係理論／世界システム論／普遍主義的な国際関係理論／ポスト現実主義の国際関係理論／コンストラクティヴィズム／安全保障論／グループ・ディベート、プレゼンテーション他。

【選考方法】受講を希望する理由書（400字程度）により決定

26 政治学概論 前期

講師：松岡 泰

【日 時】平成31年4月15日～・毎週月曜日
2時限目（10：20～11：50）

【募集人員】若干名 【受講料】5,000円

【講義内容】専門

民主主義は国民が政治に参加することが前提になっているため、「政治参加とは何か」、とくに選挙を中心に話す予定です。しかしマスコミで報道される時事的な問題やスキャンダルは扱いませんので、注意してください。

【授業計画】

原則、シラバスにしたがって講義をします。

【選考方法】受講を希望する理由書（150字程度）により決定

27 現代社会と政治 前期

講師：松岡 泰

【日 時】平成31年4月9日～・毎週火曜日
3時限目（12：50～14：20）

【募集人員】若干名 【受講料】5,000円

【講義内容】専門

日本の政治だけを見ていると、欧米先進諸国が直面している課題や苦悩を理解することはできませんし、日本政治の特質も理解することができません。本講義は、政治や社会の仕組みが日本とは対極的なアメリカを例にとり、動画を使って日本との違いを説明します。

【授業計画】

原則、シラバスにしたがって講義をします。

【選考方法】受講を希望する理由書（150字程度）により決定

28 公共政策論 I 前期

講師：井寺 美穂

【日 時】平成31年4月9日～・毎週火曜日
2時限目（10：20～11：50）

【募集人員】5名 【受講料】5,000円

【講義内容】専門

本科目では、公共政策のなかでも、特に「政府政策」（＝公共的な諸問題を解決するために、様々なアクターが関与しながら策定される中央および地方の活動案）の形成過程に焦点をあてます。特に政府政策が法律や条例として形成されるプロセスに着目し、アクター間の相互作用や諸制度などについて学びます。

【授業計画】

まずは、政府政策の分析視角となりうる理論的枠組みを学習した上で（第2回～第7回）、政府政策の形成過程を「省庁」、「政府」、「与党」、「国会」という観点から概観します。

【選考方法】抽選により決定

29 公共経済学 前期

講師：井田 貴志

【日時】平成31年4月11日～・毎週木曜日
3時限目（12：50～14：20）

【募集人員】若干名 【受講料】5,000円

【講義内容】専門

応用経済学の一分野である公共経済学の基本的内容です。日常の社会経済問題を公共経済学の観点から捉えて、経済学的解決法の有用性を習得してもらうことを目的とします。また、数学的な厳密性は捨象して、図による理解を進めていくことにします。

【授業計画】

- ①公共経済学とは？
- ②民間経済と政府の経済活動
- ③市場の失敗と公共財
- ④外部効果
- ⑤社会的意思決定
- ⑥地方分権

使用教材：井堀利宏『公共経済学 第2版』
（新世社、本体2,400円＋税）

【選考方法】受講を希望する理由書（400字程度）により決定

30 社会倫理 前期

講師：江崎 一郎

【日時】平成31年4月9日～・毎週火曜日
4時限目（14：30～16：00）

【募集人員】若干名 【受講料】5,000円

【講義内容】一般教養

近代市民社会の中で生活する上で社会倫理を遵守することが、私たち近代市民に要請されている。さて、社会倫理を理解する上で重要なキーワードのひとつは「正しさ」である。正しく暮らすことで私たちはこの社会で共に生きる即ち「共生」することができる。本講義では『他者への自由』を解説することを通じて「社会倫理」に対する理解を深めることを目指す。

【授業計画】

正統性危機の位相転換、共同体論の批判、ポスト共同体論的リベラリズムの問題状況、リベラリズムの秩序構想、自由への戦略、アナキーと国家、言葉の倨傲／権力の倨傲、自由の逆説、リベラリズムの再定位、自由の権力性、他者性の政治—競争的敬意から正義へ、自由の試練

【選考方法】受講を希望する理由書（200字程度）により決定

31 財務会計Ⅰ 前期

講師：森 美智代

【日時】平成31年4月10日～・毎週水曜日
2時限目（10：20～11：50）

【募集人員】5名 【受講料】5,000円

【講義内容】専門

日商簿記検定2級レベルを修得しているか、あるいは修得しようと考えている受講者を対象として、公務員及び国税専門官の試験レベルの財務会計の内容

【選考方法】受講を希望する理由書（300字程度）により決定

32 マーケティング 前期

講師：丸山 泰

【日時】平成31年4月10日～・毎週水曜日
1時限目（8：40～10：10）

【募集人員】5名 【受講料】5,000円

【講義内容】専門

近年、マーケティングは顧客満足を実現する考え方として、企業だけでなく、行政や大学、NPO等非営利組織も活用してきている。本講義では、マーケティングの基本概念を理解し、“人を気持ちよく動かす”マーケティングの仕掛け、仕組み、考え方について、その基礎を身につける。

【授業計画】

- ・マーケティングの仕事について
- ・マーケティングの基本的概念
- ・マーケティングのマネジメント①製品開発
- ・マーケティングのマネジメント②ブランドマネジメント
- ・マーケティングのマネジメント③広告活動
- ・マーケティングのマネジメント④統合型コミュニケーション
- ・マーケティングのマネジメント⑤営業活動
- ・マーケティングのマネジメント⑥チャネルとロジスティクス
- ・マーケティングのマネジメント⑦取引と価格
- ・マーケティング戦略の実際①競争戦略
- ・マーケティング戦略の実際②ブランド・マーケティング
- ・マーケティングリサーチ
- ・マーケティングの実際①（企業のマーケティングの実例）
- ・マーケティングの実際②（地域活性化のマーケティングの実例）
- ・まとめ

※講義順序は多少前後することがあります。

【選考方法】抽選により決定

33 ミクロ経済学Ⅱ 前期

講師：井田 貴志

【日 時】平成31年4月10日～・毎週水曜日
5時限目（16：10～17：40）

【募集人員】若干名 【受講料】5,000円

【講義内容】専門

初学者を対象としたミクロ経済学の入門的内容を行います。通常、ミクロ経済学は、家計や企業といった経済主体の最適行動を議論していくのですが、今年度の講義では、メディアで取り上げられる経済関連記事を経済理論の視点から解釈し、理解していく経済学思考を習得することを目的とします。

【授業計画】

- ①消費者行動1 - 最適消費点
- ②消費者行動2 - 家事労働の価値
- ③交換経済
- ④企業行動
- ⑤生産経済
- ⑥情報の非対称
など

使用教材：岩田真一郎

『ミクロ経済ワークブック』
(新世社、本体2,400円+税)

【選考方法】受講を希望する理由書(400字程度)により決定

34 経営分析論 前期

講師：望月 信幸

【日 時】平成31年4月11日～・毎週木曜日
3時限目（12：50～14：20）

【募集人員】若干名 【受講料】5,000円

【講義内容】専門

本講義では、財務諸表を中心に企業の経営状態を把握する経営分析について講義します。具体的には、企業が作成する貸借対照表、損益計算書、キャッシュフロー計算書などを用いて、企業の経営状態を把握するための評価ツールとその利用方法について学習します。これにより、外部からの企業評価だけでなく、企業に就職した際に実務で有用となる基本的知識の習得を目指します。

【授業計画】

- 経営分析の基礎
- 財務諸表の見方
- 安定性・収益性・生産性・成長性の分析
- 環境分析

【選考方法】受講を希望する理由書(200字程度)により決定

35 商 法 Ⅱ 前期

講師：吉村 信明

【日 時】平成31年4月12日～・毎週金曜日
2時限目（10：20～11：50）

【募集人員】10名 【受講料】5,000円

【講義内容】専門

企業が関係する取引についての講義を行います。法学部の専門科目を少し簡単にした程度です。

内容としては、企業と企業との間の取引に関する民法と商法の規定の解説および企業と消費者との間の取引に関して悪徳商法の実例の紹介、消費者取引に関する法律である特定商取引法、消費者契約法などの解説を行います。

【授業計画】

主に企業と消費者間の取引に関する法規制を取り扱います。具体的には訪問販売、マルチ商法などの悪徳商法から消費者を保護するための法規制の内容、あるいは業者からの借金に関する貸金業法などについて講義します。

【選考方法】抽選により決定

36 データベース論 前期

講師：飯村 伊智郎

【日 時】平成31年4月9日～・毎週火曜日
2時限目（10：20～11：50）

【募集人員】若干名 【受講料】5,000円

【講義内容】専門

Microsoft Windowsやワープロ(Word)、表計算(Excel)などの操作を習得している方を対象として、データベースの管理を行うソフトウェアであるAccessの操作実習が主な内容です。

【授業計画】

週90分で、説明と操作実習を行います。

主な内容：1) データベースとは何か、2) RDBMSであるAccess、3) テーブル、4) クエリ、5) フォーム、6) レポート、7) メニューとマクロ、8) 表計算ソフトウェアとの連携、9) まとめ

【選考方法】抽選により決定

37 情報メディア論 前期

講師：石橋 賢

【日 時】平成31年4月15日～・毎週月曜日
2時限目（10：20～11：50）

【募集人員】若干名 【受講料】5,000円

【講義内容】専門

ICT技術やサービスでは、多様なメディアを用いて情報を扱います。そのため、情報メディアを学ぶには、横断的に情報分野を知る必要があります。本講義では、ビジュアルコンピューティング、ヒューマンコンピュータインタラクション、バーチャルリアリティなどについて説明します。なお、情報分野に関する専門知識は必要ありません。

【授業計画】

第1回 情報メディアの概要

第2回-第7回 ビジュアルコンピューティング
(画像処理、CG、アニメーション)第8回-第12回 情報メディアと人との関わり
(HCI、VR、ファブリケーション)第13・14回 情報メディアと社会との関わり
(情報システム、デザイン、AI、インターネット)

第15回 まとめ

【選考方法】受講を希望する理由書(200字程度)により決定

38 情報デザイン論 前期

講師：宮園 博光

【日 時】平成31年4月12日～・毎週金曜日
1時限目（8：40～10：10）

【募集人員】3名 【受講料】5,000円

【講義内容】専門

情報のデザインは、いわゆるプロのデザイナーだけの行為ではなく、子どもからお年寄りまで全ての人にかかる営みです。コンピュータとネットワークが私たちの身の回りに浸透しつつある現在、ますますその重要性が増しています。この講義では、インターフェースの設計やプログラミングだけではなく、日常生活をおくる上で必要な考え方や方法を学習し、その可能性と課題を検討し、実際にデザインできる技術を習得します。

【授業計画】

1. 情報デザインとは何か
2. 情報の構造化と編集
3. 表現の基礎
4. 道具とインターフェースのデザイン
5. 情報収集と解釈
6. 問題の発見と企画
7. 情報の表現

【選考方法】受講を希望する理由書(200字程度)により決定

39 フランス語入門AI・II-a 通年

講師：木下 樹親

【日 時】平成31年4月11日～・毎週木曜日
1時限目（8：40～10：10）

【募集人員】2～3名 【受講料】10,000円

【講義内容】初級

- 1) 主題 フランス語の発音体系と初級文法の学習をとおして、「聴く、話す、読む、書く」4つの能力の基礎造りをします。
- 2) 履修上の注意 発音練習、学んだ表現の応用練習(口頭・筆記)の他、原則として毎回、授業開始時にディクテ(聞き取り)や文法問題の小テストを行うため、十分な予・復習をすることが必要です。
- 3) 使用教材 有富智世、他著『なびふらんせ1』(朝日出版社、2,500円+税)

【授業計画】

初回時にオリエンテーション(授業の進め方、辞書の紹介、フランスおよびフランス語の概要など)を行った後、発音と綴り字について解説します。テキストのひとつの課に2～3回の授業をあてる予定ですが、この進捗は変わることもあります。

※40フランス語入門AI・II-b(金曜クラス)と講義内容は同じです。40でも受講可能な方は、申込書の「受講希望講座」欄に39を記載のうえ、余白に「40も受講可能」と明記してください。

【選考方法】受講を希望する理由書(200字程度)により決定

※フランス語学習歴のある人はその旨明記して下さい。

40 フランス語入門AI・II-b 通年

講師：木下 樹親

【日 時】平成31年4月12日～・毎週金曜日
1時限目（8：40～10：10）

【募集人員】2～3名 【受講料】10,000円

【講義内容】初級

- 1) 主題 フランス語の発音体系と初級文法の学習をとおして、「聴く、話す、読む、書く」4つの能力の基礎造りをします。
- 2) 履修上の注意 発音練習、学んだ表現の応用練習(口頭・筆記)の他、原則として毎回、授業開始時にディクテ(聞き取り)や文法問題の小テストを行うため、十分な予・復習をすることが必要です。
- 3) 使用教材 有富智世、他著『なびふらんせ1』(朝日出版社、2,500円+税)

【授業計画】

初回時にオリエンテーション(授業の進め方、辞書の紹介、フランスおよびフランス語の概要など)を行った後、発音と綴り字について解説します。テキストのひとつの課に2～3回の授業をあてる予定ですが、この進捗は変わることもあります。

※39フランス語入門AI・II-a(木曜クラス)と講義内容は同じです。39でも受講可能な方は、申込書の「受講希望講座」欄に40を記載のうえ、余白に「39も受講可能」と明記してください。

【選考方法】受講を希望する理由書(200字程度)により決定

※フランス語学習歴のある人はその旨明記して下さい。

41 フランス語発展Ⅰ・Ⅱ 通年

講師：砂野 幸稔

【日 時】平成31年4月12日～・毎週金曜日
2時限目（10：20～11：50）

【募集人員】3名 【受講料】10,000円

【講義内容】中級

フランス語基礎の履修を踏まえて、より高度な読解力と表現力を総合的に習得することを目標とします。

原則としてフランス語基礎からの継続履修の方を対象とします。

朝日出版社のテキスト『時事フランス語—2019年度版』を使用します。

【授業計画】

テキストの一課に1～2週程度をあてて進める予定ですが、学生の理解度に応じて進度は変わり得ます。

【選考方法】抽選により決定

42 ドイツ語入門AⅠ・Ⅱ-b 通年

講師：Reibert Ronald

【日 時】平成31年4月12日～・毎週金曜日
1時限目（8：40～10：10）

【募集人員】7名 【受講料】10,000円

【講義内容】初級

- ドイツ語初修者を対象とし、週1回、通年で入門段階を終了する講座です。
- ドイツ語のアルファベットの特徴及び文字と発音の関係を学習します。
- ドイツ語の基本的な文法事項（初級）や基本文型を習得します。
- ドイツ語での簡単な会話の練習をします。
- 対話の練習では自己紹介、住居、家族、余暇・趣味、買い物、旅行などのテーマを扱います。
- ドイツ文化、習慣、飲食、歴史、社会の現状に関する様々なビデオを視聴します。
- 授業は主に日本語を用いますが、練習するときにはもちろん積極的にドイツ語を用います。
- 教材は『aktiv.de neu』（アクティブに使うドイツ語〈ノイ〉、三修社）を使用します。
- 教科書は4月に学内の売店で購入できます。

【選考方法】抽選により決定

43 ドイツ語発展Ⅰ・Ⅱ 通年

講師：Reibert Ronald

【日 時】平成31年4月12日～・毎週金曜日
2時限目（10：20～11：50）

【募集人員】5名 【受講料】10,000円

【講義内容】中級

- 会話によるコミュニケーションが授業の中心となります。
- 日常生活に必要な、生きたドイツ語表現を聞き、話す能力を重点的に養成します。
- 聞き取り練習を通してヒアリングの能力を高めます。
- 基本的な語彙を更に増やし、中級の文法を復習します。
- 題材は、余暇・趣味、住居、買い物、食事、家族、病気、ドイツの旅行等です。
- ドイツ文化、習慣、飲食、歴史、社会の現状に関する様々なビデオを視聴します。
- 授業は日本語、ドイツ語両方を用います。
- 教材は『aktiv.de neu』（アクティブに使うドイツ語〈ノイ〉、三修社）を使用します。
- 教科書は4月に学内の売店で購入できます。

【選考方法】抽選により決定

44 中国語入門AⅠ・Ⅱ-c 通年

講師：馮 蘊澤

【日 時】平成31年4月12日～・毎週金曜日
1時限目（8：40～10：10）

【募集人員】若干名 【受講料】10,000円

【授業計画】初級

週1回90分の授業で、1年間で中国語を理解する最低限の初級文法と語彙を習得し、基本的表現を発信する能力を習得する。

【選考方法】抽選により決定

45 中国語発展 I・II-a 通年

講師：山田 俊

【日 時】平成31年4月12日～・毎週金曜日
2時限目（10：20～11：50）

【募集人員】5名程度 【受講料】10,000円

【講義内容】中・上級

中国語発展I（前期）では、語句解説、ピンイン、声調記号のある短編小説を読み、中国語の音と文字の一体化を目指します。同時に、中国語ニュースの聞き取りを行い、リスニングのトレーニングを行います。また、簡単なスピーチも行います。

中国語発展II（後期）では、現代作家のエッセイ等を、分担者を設定して、翻訳文を作成する形で読み進めていきます。教科書的な中国語ではない、より生の現代中国語に触れ、ある程度のスピードと量を以って読むことも目指します。

使用テキスト：資料を教室で配布します

【選考方法】受講を希望する理由書（100字程度）により決定

46 中国語発展 I・II-b 通年

講師：岡村 真寿美

【日 時】平成31年4月12日～・毎週金曜日
2時限目（10：20～11：50）

【募集人員】若干名 【受講料】10,000円

【講義内容】準中級

中国語を1年程度学習した人を対象とする授業です。基本的な発音・表記・文法は学習しても、実際にそれを使うとなると、戸惑うことが多いものです。この授業では、初級の内容を確認しつつ、より高いレベルへと進めるよう橋渡しをするような学習を中心とします。

【授業計画】

テキストを使用し、その内容に沿って授業をすすめます。

『準中級中国語 購読編』（金星堂 2,300円+税）

※第1回目の授業の際に教室で販売します。代金を持参してください。

【選考方法】受講を希望する理由書（100字程度）により決定

47 韓国語入門A I・II-b 通年

講師：矢野 初美

【日 時】平成31年4月12日～・毎週金曜日
1時限目（8：40～10：10）

【募集人員】3名 【受講料】10,000円

【講義内容】初級

初めて韓国語を学ぶ人を対象に文字の読み方、発音、やさしい文を作るための文法、会話を行います。

【授業計画】

最初の2ヵ月で文字と発音、次の2ヵ月で単文の練習、次の2ヵ月で複文の練習、最後の2ヵ月でよく使うイディオムの練習をします。

【選考方法】受講を希望する理由書（200字程度）により決定

48 韓国語発展 I・II 通年

講師：崔 文姬

【日 時】平成31年4月12日～・毎週金曜日
2時限目（10：20～11：50）

【募集人員】3名程度 【受講料】10,000円

【講義内容】中級

高度な韓国語表現を身につけることを目指し、これまで身につけた韓国語力を活用しながら、韓国語の「読み・書く・聴く・話す」の四技能の総仕上げを行う。韓国語でコミュニケーションができ、長い文章が書けて、長く話せるように色々な角度からチャレンジしていく。同時に韓国文化に関する理解を深める。

【授業計画】

基本的には教科書に沿って進めるが、韓国の最新情報やニュース・新聞記事などにも触れる。随時小テストを行い、また毎回課題が出されるので、しっかり自学自習する時間を必要とする。

【選考方法】受講を希望する理由書（400字程度）により決定

49 日中比較文学Ⅰ・Ⅱ 通年

講師：項 青

【日 時】平成31年4月12日～・毎週金曜日
2時限目（10：20～11：50）

【募集人員】5～6名 【受講料】10,000円

【講義内容】専門

昔話として皆さんが幼い頃からよく聞かれた「浦島太郎」の話は、時代と共に変化しながら日本で愛され、語り継がれてきました。江戸時代の「お伽草子」から奈良時代の「万葉集」長歌・水江の浦の嶋子まで、様々なジャンルにわたっています。これらは時には報恩説話、時には恋愛物語であります。本講義では、各時代の文献から浦島伝説を読み解く試みです。なおアジア諸外国の浦島伝説の類話も紹介する予定です。

【授業計画】

1. 御伽草子の浦島太郎の原文を読む。
2. 奈良時代の「万葉集」や「日本書紀」の浦の嶋子伝を読む。
3. 平安時代の漢文で書かれた諸々の恋愛小説「浦島子」を読む。
4. 浦島子伝説の成立と時代背景を考える。
5. 環太平洋地域の諸国の異境淹留話を読む。

【選考方法】受講を希望する理由書（100字程度）により決定